

藤ノ平ダム

藤ノ平ダムは、国営上場農業水利事業により上場台地に建設した5ダム（打上、後川内、上倉、赤坂、藤ノ平）のうちの一つであり、平成2年度から平成14年度にかけて有浦川（二級河川）の佐賀県東松浦郡玄海町大字長倉字川内地内に、農林水産省が農業用ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。



【ダムの諸元】

位 置	佐賀県東松浦郡玄海町大字長倉字川内地内			
河 川 名	二級河川有浦川水系有浦川			
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム		目 的	農業用水
堤 高	58.7 m	総貯水量	3,518 千 m^3	
堤 長	296.2 m	有効貯水量	3,128 千 m^3	
堤 頂 幅	10.0 m	流域面積	15.6 km^2	
堤 体 積	1,207 千 m^3	満水面積	0.22 km^2	

警 報 設 備

藤ノ平ダム警報局及び警報用掲示板位置図



警 報 局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせるための施設です。ダム下流の河川沿いに6箇所の放流警報局を設置しています。

警 報 用 掲 示 板



河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに7箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用して人々へ警報車により避難の呼びかけを行います。